

◎ 美術館情報

【各施設では、下記の特別展・企画展等のほか、常設展を開催しております。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの美術館等で、臨時休館やイベントの休止、展覧会の中止や開催期間の変更、および入館方法等が変更になっています。

状況が日々変動しているため、各施設の公式ホームページなどで最新の情報をご確認ください。

1. 豊田市民芸館【愛知・豊田】(<https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/kikaku/index.html>)

11月7日(土)～2021年2月28日(日)

企画展：柳宗悦と古丹波

本展では、2019年に日本民藝館で開催された展覧会を再構成し、柳が丹波焼と出会ってから晩年に到るまでの蒐集を辿っていきます。また、合わせて豊田市民芸館所蔵の丹波焼の作品も展示します。



2. 土岐市美濃陶磁歴史館【岐阜・土岐】

(<http://www.toki-bunka.or.jp/events/event/event-5031-c-c-2-c>)

12月4日(金)～2021年2月23日(火)

企画展：土岐市の文化財展「祭りと信仰」

美濃陶磁歴史館では平成30年度から土岐市にある指定文化財を活用した展覧会を開催してきました。3年目となる今年度は「祭りと信仰」をテーマに展示を行います。本展ではこれまであまりご紹介することのなかった土岐市の人々の暮らしに目を向けつつ、懐かしい祭りの様子などもお楽しみいただきたいと思います。

3. サントリー美術館【東京・港】(https://www.suntory.co.jp/sma/exhibition/2020_3/index.html)

12月16日(水)～2021年2月28日(日)

企画展：リニューアル・オープン記念展Ⅲ 美を結ぶ。美をひらく。美の交流が生んだ6つの物語。

本展は日本美術を軸に、江戸時代から1900年パリ万博の約300年間にちりばめられた「美を結ぶ物語」「美をひらく物語」を、サントリー美術館の珠玉のコレクションから選び取ってみました。欧州も魅了された古伊万里、将軍家献上の使命で研ぎ澄まされた鍋島、東アジア文化が溶け込んだ琉球の紅型、西洋への憧れが生んだ和ガラス、東西文化が結びついた江戸・明治の浮世絵、そして異文化を独自の表現に昇華したガレ。国・時代・素材を越えて結びひらいた6つの美の物語をお楽しみください。

4. 公益財団法人石水博物館【三重・津】(<http://www.sekisui-museum.or.jp/exhibition/thisyear.html>)

12月12日(土)～2021年2月7日(日)

企画展：千歳文庫と川喜田半泥子 一千歳文庫創設90周年記念一

川喜田半泥子は昭和5年(1930)、川喜田家伝来の書籍約2万冊と、川喜田家文書、絵画・工芸品など多くの歴史資料・美術品を収蔵するため、ここ千歳山に洋館の蔵を建設します。今も当館の収蔵庫として活用される、千歳文庫の誕生です。本展では、千歳文庫創設90年を記念し、数多ある収蔵品の中から半泥子がとりわけ愛蔵した作品を中心に、書画・書籍・茶道具など千歳文庫のもつ多彩な魅力をご紹介します。

